



日 時

平成23年 3月 7日 (月)
午後 6時30分

場 所

札幌市医師会館 5階大ホール
(札幌市中央区大通西19丁目)

テ ー マ

「今後の日本の政局 (政権を巡る抗争)
と世界経済の行方」

講 師

評論家
副島 隆彦 (そえじま たかひこ)

副島 隆彦 氏 ご略歴

1953年5月1日、福岡市生まれ。

早稲田大学法学部卒業。外資系銀行員、代々木ゼミナール講師、常葉学園大学教授を歴任。

米国の政治思想、法制度論、金融、経済分析、社会時事評論などの分野で、評論家として活動。

今年度の札幌市医師会医政講演会は、評論家の副島隆彦氏をお招きして開催することになりました。著名人ですので、既にご存知の先生方も多いとは思われますが、副島氏は日米の政財界、シンクタンクなどに独自の情報源をもち、日本人初の「民間人・国家戦略家」として、日本は国家として独自の国家戦略を持つべきだ、と主張しております。また、副島国家戦略研究所 (SNSI) を主宰し、リーマン・ブラザーズの破綻を言い当てるなど、数々の金融・経済予測を的中させ、日本中を驚愕させた人物です。

著書には「預金封鎖」(祥伝社)、「ドル覇権の崩壊—静かに恐慌化する世界」(徳間書店)等や、近著に「日米 地獄へ道連れ経済」(祥伝社)、「中国バブル経済はアメリカに勝つ」(ビジネス社) があります。

副島氏のご講演は、各地で反響が大きく今後の日本の医療を考える上で非常に参考になる内容と思われます。

折角の機会ですので、多数の先生方や医療機関の職員の皆さまにもご参加賜りますようご案内申し上げます。

<参加方法> 事前の申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

<問 合 先> 札幌市医師会業務課 TEL 011-611-4181